# インデックスツリー表示

ユーザーは画面を通じて、WEKOリポジトリのインデックスツリーの内容を閲覧することができる。インデックスツリー表示は、未ログインの状態でも使用することができる。

インデックスツリー表示では、WEKOリポジトリのインデックスツリーを上位のルートインデックスを基点としてツリー形式で表示する。インデックスツリーには、ログインユーザーが閲覧権限を持たないインデックスは表示されない。未ログイン状態の場合は、公開状態かつ、すべてのユーザーに対して閲覧が許可されているインデックスのみ表示する。

インデックスツリーは、インデックスを選択指示する機能の画面の一部として表示される。画面の全体構成は下記のようになる。

インデックスツリー表示欄

メインコンテンツ表示欄（機能毎に異なる）

図 1　画面構成

インデックス選択プルダウンメニュー表示欄

ユーザーは画面を通じてインデックスツリーを操作し、インデックスを選択することができる。

選択したインデックスに応じてメインコンテンツ表示欄の内容を更新する。

更新したメインコンテンツ表示欄の高さがインデックス選択プルダウンメニュー表示欄＋インデックスツリー表示欄の高さより高い場合、メインコンテンツ表示欄と同じ高さになるようにインデックスツリー表示欄の高さを自動更新する。

サーバー管理者がWEKOモジュール設定ファイルを編集することで、ツリーの表示サイズを調整することができる。詳細は『WEKOモジュール設定.docx』表1,を参照のこと。

インデックスツリー表示に関連する参考資料を下記に示す。

表 2 アイテム詳細に関連する参考資料

| 参考資料 | Excelファイルシート名 |
| --- | --- |
| NC2\_WEKO\_外部仕様設計書.xls | 【#】インデックスツリー高速化  【#15】ツリーの操作性向上（オープン，クローズ）  【#75＋α】ツリー編集IF改良  【#101】【#107＋α】ツリーIF改良  【#135】ツリーの再高速化 |
| NC2\_WEKO\_外部仕様設計書\_Phase5.xls | 【#135】ツリーの再高速化 |
| NC2\_WEKO\_外部仕様設計書\_Phase6.xls | 【#】 アイコンの表示切り替え |
| NC2\_WEKO\_外部仕様設計書\_Phase9.xls | 【#203】インデックス検索アクセスIF簡略化 |
| NC2\_WEKO\_外部仕様設計書\_Phase11.xls | インデックス簡易アクセス機能 |
| NC2\_WEKO\_外部仕様設計書\_インデックスツリーUI改善対応.xlsx |  |
| WK10.トップページ\WK10-02\_トップページ\_ツリー表示\_v1.0.xlsx | インデックスの閲覧・投稿権限 |
| WK22-01\_ツリー編集\_v1.3.docx |  |

## インデックス選択プルダウンメニュー

ユーザーは、インデックス選択プルダウンメニューに一覧表示されるインデックス名から操作対象のインデックスを選択することができる。インデックス選択プルダウンメニューはWEKOモジュールのトップ画面で表示される。プルダウンメニュー項目の選択により、インデックスツリー上で該当するインデックスを選択することと同等の操作をっショートカットして行うことができる。

プルダウンメニューには、リポジトリ管理者の10.2.インデックス編集により、表示する設定にしたインデックスのみ指定された一覧表示名で表示される。ただし、実行ユーザー自身が閲覧できないインデックスはプルダウンメニューには表示しない。リポジトリ管理者は、日本語用、英語用の一覧表示名をそれぞれ設定することができる。NC2の表示言語が日本語の場合は日本語用、それ以外は英語用の一覧表示名をプルダウンメニュー項目として表示する。一覧表示名が未設定の場合は、言語に対応するインデックス名を表示する。日本語表示時に日本語の一覧表示名とインデックス名がいずれも未設定の場合は、英語のインデックス名を表示する。

プルダウンメニューの初期表示は、未選択状態でインデックスの選択を促すメッセージが表示される。プルダウンメニューに表示できるインデックスがない場合、選択できるインデックスがない旨のメッセージを表示、プルダウンメニューは表示されない。

リポジトリ管理者は、インデックス選択プルダウンメニューの表示有無を25.2.インデックスツリー表示設定で設定することができる。

## インデックスツリー

インデックスツリーの表示例を下記に示す。

ルートインデックス

+-- インデックス1

+-- インデックス1-1

+-- ・・・

+-- more...

+-- インデックス2

+-- インデックス2-1

・・・

図 2 インデックスツリー表示例

インデックスツリーを構成するインデックスの表示要素を下記に示す。

表 2 インデックスの表示要素

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| インデックス名 | インデックス名(英)を表示する。  ただし、表示言語が日本語かつインデックス名が未入力でない場合のみインデックス名を表示する。 |
| 開閉ボタン | 子インデックスの表示/非表示を切替える。  子インデックスを持つ親インデックスにのみ表示する。 |
| moreリンク | リポジトリ管理者がインデックスに指定した子インデックスの表示件数を超えた子インデックスを表示する。  ※アイテム検索のインデックスツリー表示でのみ利用できる。 |
| チェックボックス | インデックスの選択に使用する。  インデックスツリーを使用する機能によって複数選択、単数選択が異なる。 |

インデックスツリーの表示順序は、リポジトリ管理者が画面を通じて設定できる。

インデックスの表示順序を設定する方法については10.インデックスツリー編集を参照のこと。

WEKOモジュールに登録したすべてのインデックスをツリー形式で一括表示すると表示に時間がかかるため、下記に基づいてインデックスツリーを表示する。

* インデックスツリー以外の画面要素の描画が完了してからインデックスツリーの描画を開始する。
* 初回表示時、親がルートインデックスであるインデックス(1階層目)のみ表示する。
* 操作ユーザーがインデックスを展開するまで2階層目以降のインデックスについてはデータの取得および表示を行わない。
* リポジトリ管理者がインデックスに指定した子インデックスの表示件数を超えた子インデックスは非表示とし、moreリンクを表示する。
* 一度展開したインデックスを再度展開する場合、既に取得済の子インデックスを再表示する。

利用者は画面のインデックスツリーからインデックス名を押下し、インデックスをひとつ選択することができる。

また、チェックボックスが表示されている場合、チェックボックスを選択することでインデックスを複数または単数選択することができる。

インデックスツリーを利用する機能を下記に示す。

* インデックスツリー編集
* アイテム編集
  + アイテム間の関連性登録
  + 登録先インデックス登録
  + アイテム一括登録、更新(インポート)
  + アイテム一括削除
  + コンテンツファイルのアクセス制限設定
  + アイテム検索結果の表示順序設定
  + DOI一括付与
* アイテム検索
* メンテナンス
  + トップページ表示設定
  + プライベートインデックスツリー設定
  + ハーベスト設定

### プライベートインデックスツリー

リポジトリ管理者が指定したプライベートツリーの親インデックスの直下に各ユーザー毎にプライベートツリーが表示される。プライベートツリーの最上位のノード(プライベートインデックスルート)は、各ユーザーのハンドル名が表示される。

リポジトリ管理者によってプライベートツリー公開設定が非公開に設定されている場合は、プライベートツリーはログインユーザー自身のもののみが表示される。公開に設定されている場合は、全てのユーザーのプライベートツリーが表示される。ログインユーザーがリポジトリ管理者の場合は、いずれの場合でも全てのユーザーのプライベートツリーが表示される。

プライベートインデックスツリーは、通常インデックスのあとが表示位置の先頭となる。

プライベートインデックスツリーの表示例を下記に示す。

プライベートインデックスツリーの親インデックス

+-- 子インデックス1

+-- 子インデックス2

・・・

+-- 子インデックスN

+--ユーザー１のプライベートインデックスルート

　　　+-- プライベートインデックス１

　　　+-- ・・・

+--ユーザー2のプライベートインデックスルート

　　　+-- プライベートインデックス１

　　　+-- ・・・

...

+--ユーザーMのプライベートインデックスルート

　　　+-- プライベートインデックス１

　　　+-- ・・・

図 3 プライベートインデックスツリー

プライベートインデックスツリーを構成するプライベートインデックスの表示要素を下記に示す。

表 3 プライベートインデックスの表示要素

| 項目 | 内容 |
| --- | --- |
| インデックス名 | インデックス名(英)を表示する。  ただし、表示言語が日本語かつインデックス名が未入力でない場合のみインデックス名を表示する。 |
| 開閉ボタン | 子インデックスの表示/非表示を切替える。  子インデックスを持つ親インデックスにのみ表示する。 |
| チェックボックス | インデックスの選択に使用する。  インデックスツリーを使用する機能によって複数選択、単数選択が異なる。 |

プライベートインデックスルートは、リポジトリ管理者が指定した表示順序で表示する。

プライベートインデックスルートの子インデックスは、登録者が指定した表示順序にて表示する。

詳細は21.プライベートインデックスツリー編集を参照のこと。

本機能に関してシステム管理者が変更できる設定値を下記に示す。

表 4 プライベートインデックスツリー公開設定

| 設定値 | 設定可能な値 | デフォルト |
| --- | --- | --- |
| プライベートインデックス公開設定 | 公開  非公開 | 非公開 |
| アイテムの登録先インデックスにプライベートインデックスを自動選択する | 自動選択する  自動選択しない | 自動選択しない |

本機能に関してリポジトリ管理者が変更できる設定値を下記に示す。

表 5 プライベートインデックス設定

| 設定値 | 設定可能な値 | デフォルト |
| --- | --- | --- |
| プライベートツリー利用有無 | 利用する  利用しない | 利用しない |
| プライベートインデックスルート表示順序 | リポジトリ管理者が指定した表示順序  インデックス名(昇順)  インデックス名(降順) | 作成順 |
| プライベートインデックスの親インデックス | ルートインデックス  公開済インデックス(単数) | (未設定) |

## インデックスの閲覧権限判定

利用者がインデックスを閲覧できるかはインデックスの閲覧権限設定によって決まる。

また、インデックスは親子関係を持つため、閲覧権限がない親インデックスの子インデックスはすべて閲覧できない。

インデックスの閲覧権限判定には、リポジトリ管理者がインデックスに対して登録した下記のインデックス情報を用いる。

* 公開状態（公開または非公開）
* 公開日
* 閲覧可能なベース権限
* 閲覧可能なルーム権限
* 閲覧可能な所属グループ

インデックスの閲覧権限判定は下記の表に従って行う。

表 6 インデックスの閲覧権限判定

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 公開  状態 | 公開日 | ベース  権限 | ルーム  権限 | 所属  グループ | システム  管理者 | リポジトリ  管理者 | 登録者 | ゲスト |
| 公開 | 公開日が過ぎている | ○ | ○ | ○ | 閲覧可 | 閲覧可 | 閲覧可 | 閲覧可 |
| ○ | ○ | × | 閲覧不可 | 閲覧不可 |
| ○ | × | ○ |
| ○ | × | × |
| × | ○ | ○ |
| × | ○ |  |
| × | × | ○ |
| × | × | × |
| 公開 | 公開日が過ぎていない | - | - | - |
| 非公開 | - | - | - | - |

凡例）　○：利用者のユーザー権限または所属グループに対して閲覧権限あり

×：利用者のユーザー権限または所属グループに対して閲覧権限なし

## インデックスの投稿権限判定

登録者がインデックスをアイテム登録先に指定できるかはインデックスの投稿権限設定によって決まる。

インデックスは親子関係を持つが、投稿権限は親子関係に依存しない。

ただし、閲覧権限のないインデックスをアイテムの登録先インデックスに指定することはできない。

インデックスの投稿権限判定には、リポジトリ管理者がインデックスに対して登録した下記のインデックス情報を用いる。

* 投稿可能なベース権限
* 投稿可能なルーム権限
* 投稿可能な所属グループ

インデックスの投稿権限判定は下記の表に従って行う。

なお、ゲストはアイテムを登録できないため表には記載しない。

表 6 インデックスの閲覧権限判定

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 閲覧権限 | ベース  権限 | ルーム  権限 | 所属  グループ | システム  管理者 | リポジトリ  管理者 | 登録者 |
| 閲覧可 | ○ | ○ | ○ | 投稿可 | 投稿可 | 投稿可 |
| ○ | ○ | × |
| ○ | × | ○ |
| ○ | × | × | 投稿不可 |
| × | ○ | ○ | 投稿可 |
| × | ○ | × | 投稿不可 |
| × | × | ○ | 投稿可 |
| × | × | × | 投稿不可 |

凡例）　○：利用者のユーザー権限または所属グループに対して投稿権限あり

×：利用者のユーザー権限または所属グループに対して投稿権限なし